

熊コミュニティだより

第1号 平成13年4月15日発行

熊地区広報紙発行委員会

発行責任者 地区長 森野邊 栄次郎

公民館長 原田 旻

自治機関紙発行にあたって

熊地区長 森野邊 栄次郎



今回「コミュニティだより」第一号を発行することになり、その背景の一端をのべてさせていただきます。

当地区には自治会という名の組織がありません。これを聞かれるとそんなことはないと思われと思いますが、事実なんです。刈谷市内の殆どの町は自治会が存在していると聞いています。ではなぜそんなことになったかと自問自答してみますと、熊地区は平和な町で大企業の恩恵を受けて住民が危機意識を感じない風土があり、街の大きなイベントなどでは、主役にならない陽のあたらない地域であつたと思います。

しかしこれからは、そんな甘えた考えでは許されません。私たちの生活環境は大きく変わろうとしています。

平和の中での危機管理は地域住民自身が感じ取って対処しなくてはなりません。地域の問題を感じるとの感性、これは情報しかありません。そんな情報を発信するのが「コミュニティだより」です。

コミュニティとは、学区を単位とする地域集団です。公害問題、し尿処理場建設、雨水排水工事、逢妻川河川流域工事、昨年の水害など、みな広域な地域が対象です。*

*住民の皆さんからも広く情報を集め、愛され親しまれる機関紙にしたいと思っていますので情報提供にご協力くださるようお願いいたします。

この指とまれ

地域ボランティア

熊なでしこ会

代表 笠松 信子

今年、ボランティア国際年です。この記念すべき2001年に、熊地区コミュニティ紙が、発刊されるに当たって『なでしこ会』を掲載して頂けることになり、心より嬉しく感謝を申し上げます。

平成十二年三月に十七名で発足致しました。刈谷市ではこの様な地域ボランティア「なでしこ会」は四番目のグループです。目的は、社会福祉協議会主催の「なごやか交流会」事業を通じて六十五才以上独居の方への援助と、地元への貢献です。十二年度は、十一月の「なごやか交流会」の実施と、盆踊り、530運動、古紙回収の協力参加でございました。三月から配食弁当も手がけています。十三年度は、四月の「茶話会」に始まり、七月には、子ども会さんをお願いの輪を広げ、七夕会も予定しております。会員と地域の皆様の暖かいお心と、ご指導ご協力が「なでしこ会」のさきえでございます。どうか宜しくお願いします。無理せず、出来る範囲で、モットーです。どうか仲間になってください。 “この指とまれ”

熊なでしこ会役員名簿

2001. 4. 1 現在

相談役	山崎平次郎	八幡町	21-5944
代表	笠松 信子	宝 町	21-1959
書記	三浦 昌子	八幡町	22-6929
会計	市川みよ子	八幡町	23-1565
連絡員	金沢万冴子	熊野町	21-1448
〃	三浦 昌子	八幡町	22-6929
〃	大霜 允子	宝 町	23-2988
配食センター			
	毛受 鈴代	宝 町	21-6037

写真は四月一日に行われた茶話会です



「あいさつ」

公民館長 原田 旻
陽春の候、



皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます
日頃地元の皆様には公民館活動にご協

力とご支援を頂き厚くお礼申し上げます
平成十二年度の公民館の行事や活動はほぼ無事に終えることが出来ましたが、これも地元の皆様方の公民館活動に対する深いご理解と暖かいご支援があったお陰でございます
役員一同心から感謝申し上げます
次第でございます
誠に有難うございました
この三月をもつてほぼ半数の役員の方が二年の任期を終えられて交代されました
館長としての私ですが、至らぬ不肖な私ですがもう一年勤めさせていたたく事になりました
どうかよろしくお願いいたします
本年度も新しい役員の皆様方と力を合わせて一体となって公民館活動を一層みのりあるものにするために努力するつもりでございます
どうか今年度も地元の皆様方のご指導とご協力を心からお願い申し上げます

平成十三年度 熊公民館行事予定

五月二十六日(日) 第四十一回

熊地区親子運動会

場所 熊野公園

六月三日(日) 五三〇運動

七月二十一日より

三十一日まで

ラジオ体操の会

八月八日・九日 盆踊り大会

九月十五日

敬老会

十月

五三〇運動

十一月

安全で住み良い 地域を目指して

熊地区安全パトロール隊

隊長 村井 修治

熊地区安全パトロール隊が発足して二年目を迎えた今年度は、昨年の活動に少し味付けをして、

① 防犯パトロールの実施

② 危険箇所の情報収集を行い、その改善の推進

③ 犯罪被害を防ぐ環境作りの推進等の活動を行ってまいります。

パトロール隊は地区の皆さんと連携を密にした活動を行い、刈谷警察署、市役所の支援を得て、安全で住み良い地区づくりを推進してまいります*

*で、地区の皆様方のご協力、ご支援を宜しくお願いいたします。

平成十三年度熊地区 安全パトロール隊名簿

顧問	森野 邊榮次郎	宝町
参与	塚本 國夫	熊野町
隊長	原田 旻	〃
副隊長	村井 修治	宝町
書記	青木 秀政	〃
隊員	深谷 光治	熊野町
	毛受 弘明	宝町
	大鹿 勝己	〃
	佐藤 誠一	熊野町
	桜井 四郎	八幡町
	磯村 剛	〃
	野々山晃臣	宝町

刈谷市消防団第四分団より

分団長 青木 良久

四月より、刈谷市消防団第四分団の分団長となりました。日頃、消防団活動に地区の皆様の絶大なご理解とご支援に対しまして、厚くお礼申し上げます。

現在、当分団は六月二十四日に刈谷市総合運動公園にて行われる、消防操法競技会へ向けに入賞を目指し週三日、二十時から二十二時まで刈谷市体育館横広場にて厳しい練習を行っているところです。

練習時間が各団員の仕事、学業が終わった

＼たあと行うため、夜間となります。周辺住民の方々には、色々とご迷惑をお掛けしますがご理解の程宜しくお願いします。

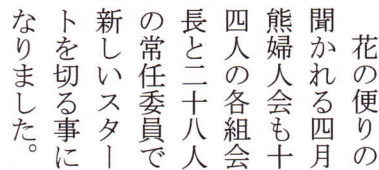
有事に備え日頃より、四分団一丸となり頑張っているが本年度も熊地区より火災が無い事を祈っております。

火の用心！

刈谷市消防団第四分団

分団長	青木 良久
相談役特別団員	三浦 直樹
副分団長	勝崎 太己
部長	川松 真悟
筆頭班長	加藤 芳和
班長	高瀬 弘一郎
班長	佐藤 将人
班長	市川 三津雄
班長	奥村 直哉
班長	磯村 和孝
班長	佐々木 紀充
班長	古庄 宏太
班長	丹羽 章太
班長	杉浦 正晃
班長	神谷 隆太
班長	酒井 利正
班長	清水 佳彦
班長	高植 博文
班長	林野 寛樹

山岡由美恵



今まで婦人会活動に殆ど参加した事無く過ぎてきた私は、地域への愛着心とか郷土愛の積み重ねに今更のように驚きました。大都會では考えにくくなりつつある、人々の暖かい繋がりを大切守って行けたらと思ひました。

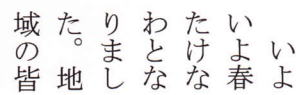
皆様のお力添え、どうか宜しくお願い申し上げます。

安全は ゆとりと笑顔に 思いやり

子どもと高齢者の交通事故をなくそう

11月 熊市民館文化展 熊市民館

熊子ども会長 高橋 洋子



日頃は、子ども会活動になにかとお心遣いをいただき、心よりお礼申し上げます。今年度も、親子運動会を始

めとし、ラジオ体操、熊野神社の祭礼文化展等を通じて地域の方々との交流が深まり、普段から気軽に声を掛け合えるようになればと思います。恥ずかしがりの子供達ですが、声を掛けられることで、自分の存在を認められ、本当はとても嬉しいことだと思います。また、子ども会では、年齢の異なる子供同士で遊ぶ機会を作ることも目的としております。その中で、低学年の子は高学年の子を慕い、高学年の子は低学年の子を思いやる気持ちを育てていきたいと思えます。これから、愛教大の学生さんを招いての新入会員歓迎会、お楽しみ会、クリスマス会等の企画をして行く予定です。

*

子供たちが楽しめるよう、私共役員も一緒に楽しんで、頑張りたいと考えています。今後共、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



3月 送迎会

自治広報紙発行に寄せて

熊老社会会長
森野邊栄次郎

熊老社会という名をお聞きになるのが初めてという方がおられると思います。今回地域情報紙にその名前が紹介されることは、大変喜ばしいことだと思います。当会は三十九年前に発足され、現在は会員数三百六十名、刈谷老人クラブのなかでは最も会員数が多い世帯です。老社会という名前にこだわって入会をためらう方もあると聞きますが、その様な思考は、限られた人生にとってマイナスになると思います。老後の楽しみ方は色々あると思いますが、目標に挑戦する前向きな姿勢も若返りの一つの手段であると思います。

昨年実施した「介護保険制度」の出前講座、現在計画中のパソコン講習、ワープロ講習、そして親子参加する社会教育講座など、新しい企画も多く取り入れています。また、「いいこの場」は当会に開かれた場であり、月・水・金曜日の一時から五時まで役員が常駐していますので、皆さんとの対話を通じて人生の楽しみ方を学習してください。

平成十二年度の総会が四月五日に安養寺で行われました。総会に先立ち、今年亡くなられた会員九名の追弔会が、*

*家族の方々をお招きし、会員九十四名も物故者の霊に祈りを捧げました。

総会で次の方が新役員に選ばれました。

会長	森野邊栄次郎(宝 一組)
副会長	高木 政治(熊 二組)
会計	毛受 弘明(宝 三組)
書記	三浦 市造(八 一組)
監査	三浦 欣哉(八 七組)
班長	三浦 修(宝 四組)
野々山針子(熊 一組)	
毛受 眞(熊 三組)	
竹中 直彦(熊 四組)	
小笠原春雄(八 二組)	
猪塚 満(八 三組)	
佐橋 勝(八 四組)	
志知 俊彦(八 五組)	
杉浦 英司(八 六組)	
石川 鈴子(八 八組)	
堀江 福江(宝 一組)	
正木 昭二(宝 二組)	
竹内 栄(宝 五組)	
酒井 博子(宝 六組)	



4月5日の追弔会

熊野神社総代会より

ご挨拶

熊野神社総代会会長 高木 政治

このたび熊野神社の大役を仰せつかりました、熊野町二組出身の高木です。熊に在住して五十四年、昭和五十九年から現在に至るまで、一年三百六十五日欠かすことなく熊野神社に参拝しております。以前に比べると、平日、神社で総代の姿を見かけることは無くなりました。総代の性格も変わり、境内に樹木の育成、管理が減退し、枯れ木が目立ち始め、建屋の老朽化、破損、土台の歪等も生じはじめました。近郷他社に比べ汚い神社になりました。

また神道古来の作法も姿を消し参拝前に手水を使う人も少なくなりました。玉串奉奠も欄干が一々指示し、儀式的感がうすらいできました。誠に残念です。

また地区からの苦情も多くなってきました。これを解決するには、総代の質の改善からです私の目標はこの低下した状態を元に戻すことと経費低減です。私一人が頑張っても解決できるものではありません、皆さんの神社です、皆さんと一緒に頑張ります、どうぞ宜しくお願い申し上げます。また今年は十月を除いて、毎月第二日曜日の十一時より祭事が執り行われます。ぜひ皆様のご参拝をお待ちしています。

熊地区広報紙発行委員会より

二十一世紀を迎え世の中は一段と飛躍しようとしている現在、熊地区に於きましても一歩前進と……そこで今年度より地区広報紙を発行することになりました。

広く地区内の事を取り上げてまいりたいと思っておりますので皆様方のご意見、ご希望を委員会にお寄せくださいます様お願いいたします。

次号は六月十五日発行です

次号の主な内容、☆熊自治環境委員会報告☆ワープロ、パソコンの講習会について☆社会教育協議会の設置について☆親子運動会の成果☆夏祭り盆踊り大会等の予定です



上段左より青木分団長・高木総代会長・原田公民館長・村井隊長・三浦地区委員・下段左より高橋子ども会長・笠松なでしこ会代表・森野邊地区長・磯村婦人会副会長・山岡婦人会長